

# 令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 議事課  
 担当名: 委員会事務総括担当  
 内線: 6236

(単位: 千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業			
B4	委員会視察費	一般会計	議会費	議会費	事務局費	経常費			
事業期間	根拠法令	なし	針路分野施策			SDGsゴール 16 SDGsターゲット 16-7			
<p>1 事業概要</p> <p>委員会の審査機能を高め、県政の進展を図るためには、県内における施策の実施状況や県外における先進事例などについて視察を行い、現状を把握するとともに新たな視点を持つことが必要である。</p> <p>そこで、議会運営委員会、各常任委員会及び各特別委員会が所管事務の調査のため、県内における諸事業の実施状況や県外における先進事例などについて視察を行う。</p> <p>事務費節減による減額                      バス借上料等 △5,453千円</p>		<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容                      バス借上料等 県内及び県外視察におけるバス借上料、視察ガイド料・手数料 7,178千円</p> <p>(2) 事業計画                      原則として以下の内容で実施する。ただし、必要がある場合は、随時追加して実施する。                      ア 議会運営委員会 (県外視察) 2泊3日1回、1泊2日1回 合計2回                      イ 常任委員会 (県外視察) 2泊3日1回及び (県外視察) 1泊2日1回又は (県内視察) 日帰り1回 合計2回                      ウ 特別委員会 (県外視察) 1泊2日1回 (県内視察) 日帰り1回 合計2回                      エ 決算特別委員会 (県内視察) 日帰り1回 合計1回</p> <p>(3) 事業効果                      委員会審査機能の更なる向上につながり、県政への監視機能や政策提言機能をより高めることができる。</p> <p>(4) 補正予算の概要                      事務費節減による減額</p>							
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 普通交付税(包括算定経費) 4 議会費 議会、議会事務局の運営									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.4人=3,800千円									
予算額		財 源 内 訳					一般財源	補正後の 予算額	
決定額	△5,453						△5,453	1,725	
現計額	7,178						7,178		

## 事業内訳書

事業名	委員会視察費		
単位事業名	バス借上料等	予算額	△ 5,453千円

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
役務費	△243	—	事務費節減による視察に係るガイド料等の減
使用料及び賃借料	△5,210	—	事務費節減による視察に係るバス借上料の減
合計	△5,453	—	